

## 第37回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成18年11月24日(金) 13:30~14:50

2 場 所 事務局第1会議室

### 3 報 告 事 項

#### (1) 長崎大学教授会規則の一部改正について

理事(研究・国際担当)から、資料1に基づき、10月27日開催の第36回教育研究評議会において了承された「新教員組織への移行に関する基本方針」の方針18により、平成19年4月から、本学の教授会の構成員に准教授、専任の講師及び助教を加えることができるようにするための改正である旨の報告があった。

#### (2) 長崎大学教育研究評議会運営内規の一部改正について

議長から、資料2に基づき、評議員が教育研究評議会に議案を発議又は報告事項を提出しようとする場合には、あらかじめ総務担当の理事を経て議長に提出することとされていたが、この規定は議案等の整理を事務的に行う主旨であることから、今後同業務を事務局長に行わせることにするための改正である旨の報告があった。

なお、片峰学長特別補佐より、①内規の一部改正で報告事項とされているが、教育研究評議会の運営に係る重要な事項であるので審議事項とすべきではないかという点、②教育研究評議会の議案等の提出先を理事から、役員会の構成員でない事務局長に変更することは、法人化後のルールとしては問題があるのではないかとの点について疑義があり、種々意見の交換後、議長から、①教育研究評議会の運営にかかる変更等の取扱いについては、今後も更に慎重に考慮すること、②あらかじめ事務局長を経ることは単に事務的な手続きを進める目的であって、事前に議案等を選別するものではないことが確認された。

#### (3) 平成19年度科学研究費補助金の応募状況について

理事(研究・国際担当)から、資料3に基づき、平成19年度科学研究費補助金の応募状況について報告があった。

なお、理事(研究・国際担当)から、①科学研究費補助金の応募状況に応じて、学長裁量経費によりインセンティブを付与すること、②外部資金の獲得について一層の努力を願いたいことの説明があった。

#### (4) 社団法人国立大学協会第8回通常総会について

議長から、11月6日に神戸市で開催された社団法人国立大学協会第8回通常総会について、①来年度の国立大学法人の授業料標準額の値上げはない見込みであること、②来年度の国立大学の施設整備予算の査定が厳しくなること及び③全国的に入学試験

において、前期に募集定員が多く設定する傾向が顕著であることについて報告があった。

(5) その他

ア GPによる教育力ランクの報道について

議長から、読売ウイークリーが報道した「新指標「GP」で測る286大「教育力」ランク」（追加配付資料）により、本学がGPの採択件数が多く、高順位で取り上げられていることの報告があった。

イ Web学生支援システムの納入延期について

理事（教育・情報担当）から、Web学生支援システムについて、平成18年9月末までに納入予定であったWeb学生支援システムが業者から納入されず、平成19年度からの運用ができなくなり、現行のシステムをそのまま運用することとなったことが報告された。

ウ 大学機関別認証評価に係る資料・データの提出について

理事（評価・人事担当）から、平成19年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受審するために必要な自己評価書の根拠となる資料・データの提出協力の依頼があった。

エ 12月及び1月の教育研究評議会の開催日時について

総務課長から、12月及び1月の教育研究評議会の開催日時について連絡があった。

オ 教育研究評議会・事務連絡協議会等合同忘年会について

総務課長から、教育研究評議会・事務連絡協議会等合同忘年会の開催日時等について連絡があった。

以 上